

委員会の活動状況

予算決算特別委員会

委員長 さかえ章演

3月8日、13日、14日、15日、18日に開催しました予算決算特別委員会に付託されました案件は、議案12件でした。

◇主な審査内容

◎第1号議案

総務分科会で、尾張あさひ苑維持管理事業の増額補正について質疑があり、「宿泊者数がコロナ禍前の水準を回復できておらず、物価高騰の影響もあり、収支の悪化が見込まれるため追加補正をした」との答弁でした。

◎第5号議案

福祉文教分科会で、学校施設整備事業（中学校）の中学校体育館等空調設備整備工事設計委託料について質疑があり、「部活動などの活用頻度の高い中学校から先行整備し、その後小学校を計画的に整備していく」との答弁でした。

都市環境分科会で、三郷駅周辺まちづくり事業について質疑があり、「順調に進めば、令和7年の年明けに権利変換計画が認可される見通しであると聞いている」との答弁でした。

総務分科会で、防災倉庫整備事業では、大型防災倉庫新設に当たり、既存の3つの防災倉庫の今後の対応や、新設倉庫の温度管理などについて質疑があり、「既存の

3つの防災倉庫については、売却や別目的での利用、備蓄倉庫の空きスペースなどを検討していく。新設倉庫については、換気扇などの空調設備について検討したい」との答弁でした。

◇審査結果

第1号、第2号、第3号、第4号、第7号、第8号、第11号、第12号議案は全員賛成、第5号、第6号、第9号、第10号議案は賛成多数で可決しました。また、第5号議案の附帯決議案は賛成多数で可決しました。

福祉文教委員会

委員長 秋田さとし

3月13日に開催しました福祉文教委員会に付託されました案件は、議案8件、陳情1件でした。

◇主な審査内容

◎第17号議案

体育施設の設置及び管理について質疑があり、「令和5年7月から空調を稼働して7月から10月までの夏季期間としては、約190万円の光熱費となり、また冬の12月、1月の実績は45万円。光熱費のコストは年間で約400万円を見込んでおり、一定の負担割合から、その費用の一部を増額分で賄う」との答弁でした。

◇審査結果

第18号、第19号、第24号、第25号、第26号議案は全員賛成、第17

号、第22号、第23号議案は賛成多数で可決しました。また、陳情第1号は、賛成なしで不採択としました。

都市環境委員会

委員長 安田吉宏

3月14日に開催しました都市環境委員会に付託されました案件は、議案5件でした。

◇審査結果

第20号、第21号、第27号、第28号、第29号議案は全員賛成で可決しました。

総務委員会

委員長 市原誠二

3月15日、22日に開催しました総務委員会に付託されました案件は、議案6件でした。

◇主な審査内容

◎第14号議案

監査委員事務局の増員の理由について質疑があり、「監査機能を強化するために必要な増員である」との答弁でした。

◎第30号議案

予定価格の算出根拠について質疑があり、「複数者から参考見積りを取り独自の積算で予定価格を算出した」との答弁でした。

◇審査結果

第13号、第14号、第15号、第30号、第31号、第32号議案は全員賛成で可決しました。

女性の意見を聴く会～みんなでジェンダーギャップを考える～を開催しました

暮らしの中にあるジェンダーギャップによって生じている問題を知り、一般的にジェンダーギャップにおいて不利といわれる女性の意見を聴くことで、女性の視点から住民の声を反映させるとともに、政治分野における男女共同参画を考える機会とすることを目的として令和6年1月28日に開催しました。

当日は、市民と議員が一緒になって講師からジェンダーギャップに関する説明を聴くとともに、8グループに分かれて「日常生活でモヤッと感じたこと」をテーマに意見交換を行いました。



市議会ホームページ▶

